

— 雪国の ONLY ONE 企業をめざして —
株式会社 アルゴス

所在地：〒944-0009 新潟県妙高市東陽町1番1号
TEL : 0255-72-3448
FAX : 0255-72-9426
URL : https://www.argos-net.co.jp/
従業員：50名
創立：昭和41年
代表者：代表取締役 古川 大助



本社社屋



50周年記念写真



経営計画発表会



社内表彰

沿革

当社は昭和39年に創業、そして昭和41年に株式会社新井測量を設立しました。平成元年に社名を株式会社アルゴスに変更し、平成9年に現在の社屋に移りました。建設コンサルタントのほか、補償コンサルタント、測量を通じて地域の社会基盤整備に寄与すべく活動しています。

雪国の創造に技術と創意をもって貢献する企業

日本の国土の半分以上は積雪地域です。そこには約2,000万人が生活しています。この地域に昔から降り積もる雪は、これからもしんと降り続くことでしょう。

当社は、このような地域を営業基盤として、雪国とその暮らしに貢献する企業を目指し、雪国とともに発展していきたいと願っています。

雪国の創造を目指して

当社は創業以来、地域とともに歩んできました。社会インフラの整備は、その地域の活動の礎とも言えます。そして国や自治体など行政と一体になって業務を進め

てきました。公共事業は、地域活動を支え、インフラ等を効率化することにより経済拡大を促し、地域の発展に寄与するものです。その一翼を担うことは私どもにとっては誇りであり、地域の生活の支えになっていることに大きな喜びを感じています。

当社が営業基盤を置く地域は、日本有数の豪雪地帯です。さらに地震・豪雨等が頻発する昨今、この先いづれどこで自然災害が起こることも限りません。この雪国において、雪氷技術を核とし、常に最新技術を織り交ぜ、建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量といった各セクションで、より良い雪国の創造に寄与すべく努力を続けております。

雪のプロフェッショナルとしての雪氷技術

当社は半世紀以上にわたって、現場で蓄積した知識と経験を基に、雪のプロフェッショナルとして雪氷コンサルティングを行っています。会社設立当初は測量を主に行っていましたが、昭和50年代から雪氷業務に関わるようになりました。そして、昭和59年から3年続いた豪雪や、それに伴う雪崩災害多発などで雪氷業務が急



冬の本社社屋



除雪ガイドシステム画面



設計実績(スノーシェッド)



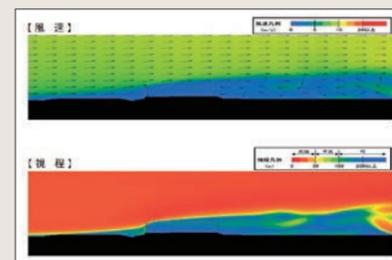
設計実績(雪崩予防柵)



設計実績(吹雪柵)



吹雪調査における移動観測



吹雪シミュレーション解析画像



積雪断面観測



雪崩防災教室

増していきました。

中でも昭和61年1月に発生した^{ませぐち}柵口雪崩災害(現在の新潟県糸魚川市で発生した大規模雪崩災害)では、関係機関からの要請もあり、会社を挙げて被災調査にあたりました。これを契機として同年4月に、雪氷調査などを主として担当する「雪氷技術センター」を設置し、本格的に雪氷業務を開始しました。

雪氷業務は、雪崩対策コンサルティングとして、雪崩対策工の設計をはじめ、雪崩調査、危険度評価・解析、パトロールや積雪断面観測などを実施しています。また、吹雪対策コンサルティングでは、対象地域の気象観測や解析・シミュレーションを基に対策工の設計を行っています。

近年では、道路除雪が直面する様々な課題解決と作業の安全性向上を目的に、ICTを活用した除雪車ガイドシステム装置の開発^{※1}に携わりました。除雪車ガイドシステム装置は、北陸地方整備局管内、東北地方整備局管内等で実用化されています。

地域の持続的発展の力になりたい

当社は企業活動を通じて、地域社会の発展に寄与したいという思いがあります。当地域では毎年、新潟県妙高砂防事務所が雪崩防災教室を開催しています。地域の子どもたちが、身近な雪と楽しみながらその怖さを知り、雪の災害から身を守る知識を学ぶというものです。当社は雪氷業務で培った経験を生かして、この活動に参加しています。

当社の活動の様子は、機関誌「NEWS ARGOS」で詳しく紹介しています。「NEWS ARGOS」は夏と冬の年2回発行し、県内外に向けて情報発信しています。

近年はSDGsにも積極的に取り組み、環境保全活動だけでなく、ダイバーシティ・ワークライフバランスの推進に取り組むことで、健全で誠実な企業経営を持続し、信頼される企業を目指しています。

文：代表取締役 古川 大助

※1 除雪車ガイドシステム装置は国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所様発注業務です。